



**KORTEL
DESIGN**

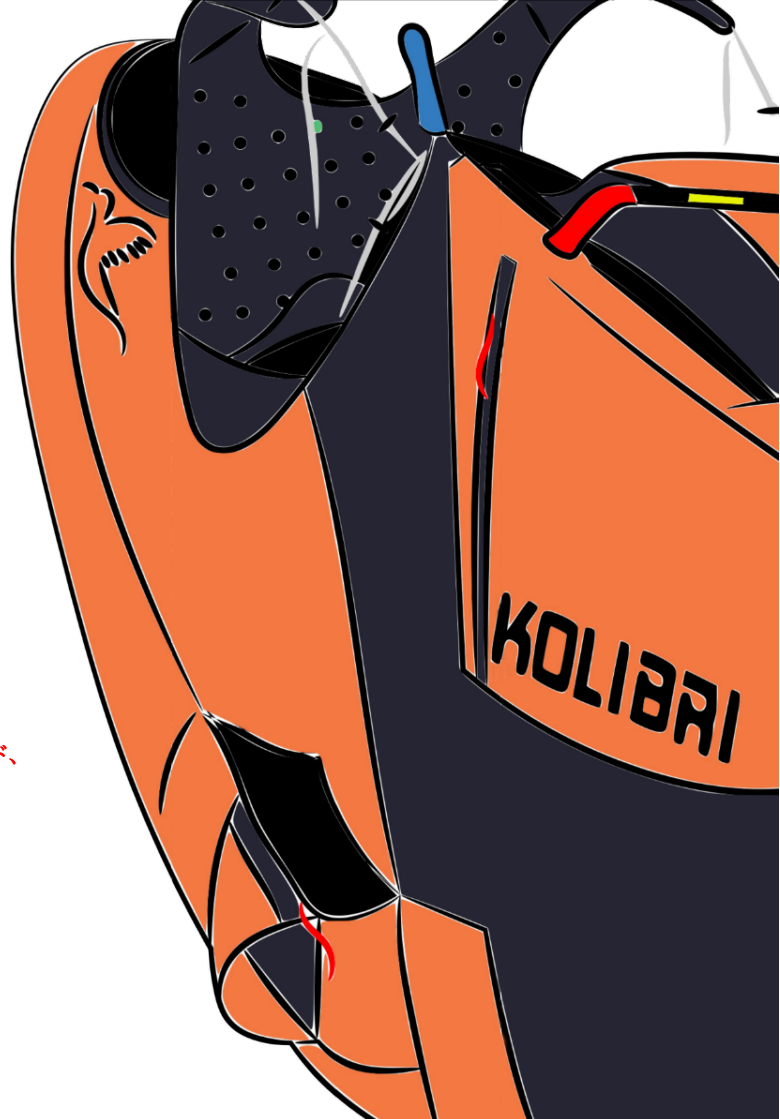
Kolibri EVO

使用説明書 日本語V1.12

警告！いかなる目的のためにも本マニュアルを複写、送信、流布、ダウンロード、
媒体へ保存することを禁じます。



有限会社エアハート コーポレーション
〒125-0035東京都葛飾区南水元2-26-11
Bell Wood bldg.101号室
TEL:090-4735-6585
WEB:[https:// www.airheart.jp](https://www.airheart.jp)
E-mail:info@airheart.jp



目次

Kolibri EVO

イントロダクション	3	ウインチフライト	20
プレゼンテーション	4	タンデムフライト	20
テクニカルデータ	5	メンテナンス	
サイズガイド	6	保管	21
全体図(ネーミング+説明)	7	洗濯	21
組み立て	8	修理	21
レスキューパラシュート	10	製造上の欠陥、シリアルナンバー	22
収納方法と注意点	12	オーバーホール	22
オプションのアクセサリ	13	環境に配慮した廃棄処理	22
アジャストメント	14	注意	23
パラグライダーへの接続(ライザー/スピードバー)	16	保証	24
フライト前チェックリスト	17	追加情報	25
インフライト...(ファインチューニング/スピードバー)	19		
ランディング	20		



情報…



注意



危険!

イントロダクション

この度はコルテルデザインのハーネスをお買い上げいただき、ありがとうございました。

1999年以来、パラグライダー用ハーネスのデザインをしているコルテルデザインは、フライトの喜びを提供するために、完全な安全性のもと、高品質で革新的な製品を提供するためにあらゆる努力を払っています。

この使用説明書には、このハーネスを安全に十分お使いいただくために必要な情報が記載されていますので、よくお読みください。

www.korteldesign.com では、より多くの写真や動画をご覧いただけます。
その他、お客様の製品に合わせた詳細な情報を提供しています。



この使用説明書やホームページで入手可能な情報が、販売店またはインストラクターによるアドバイスに置き換わることはありません。

プレゼンテーション



Kolibri EVO

Kolibri EVOはハイク&フライ、ビバークフライト用の軽量ハーネスです。

Kolibri EVOには、2014年以來Kolibriの評判を高めてきたすべての機能が組み込まれており、軽量コクーンハーネスでベンチマークとなっている改善と新機能が組み込まれています。

比類のない快適さと大容量の収納力により、ビバークフライトや遠征フライトの分野では他の追随を許しません。

テクニカルデータ

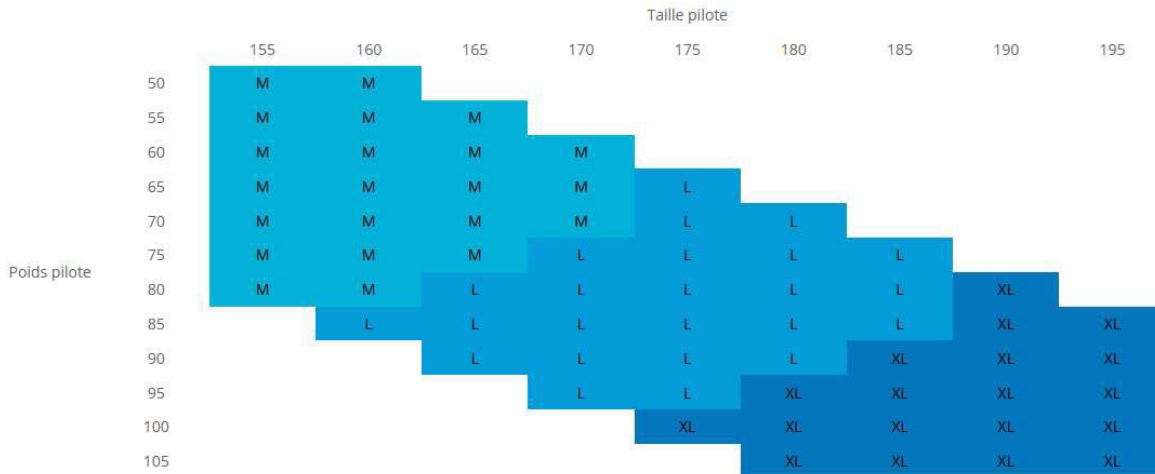
	M	L	XL
重量(kg)	1,44	1,54	1,64
カーボンリング重量 (g)		45	
コネクター重量 (g)		12	
ムースバック重量 (kg)		0,4	
総重量 (kg)	1,9	2	2,1
認証	CE / EN 1651/ 1249		
最大飛行重量(kg)	100		



サイズガイド

自分の体型に合ったサイズのハーネスを選ぶことは不可欠です。

- さまざまな機能を最大限に活用する
- 可能な限り最高の快適さを得る
- ハーネスと一体になり、翼の操縦を最適化する



この表では、「身長-体重」に対応するハーネスサイズを可視化しています。ただし、テストフライトを提供する販売店のアドバイスに代わるものではありません。

(リストはホームページwww.korteldesign.comでご覧いただけます)

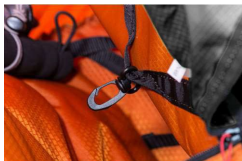


全体図

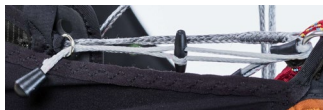
ストックホルダー



ウォーターバッグカバー



スプリング調整



コネクター
T-Boneリンク



Kolibri EVO

レスキューコンテナ



LFR製ライトアクセラレーター



カーボンリング



組み立て

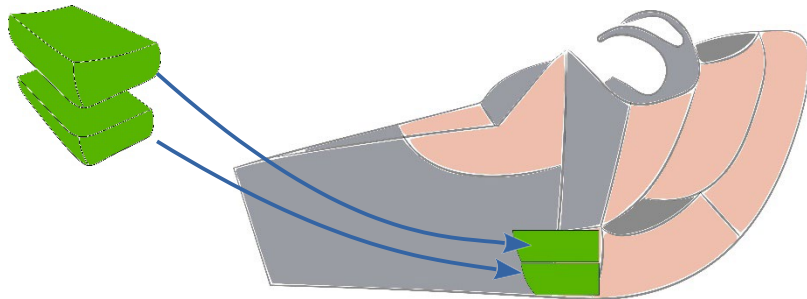
ムースバック取り付け

ハーネスは、ムースバックが所定の位置にある状態で出荷されます。ただし、取り外しが必要な場合(旅行などの際は)ハーネス下のポケットに入れておきます。

一番前のポケット(太ももの下)は収納ポケットです。その奥には、ムースバックにアクセスできるようにするジッパーがあります。ムースバックは2つのフォームで構成され、図に示すように、大きい方が上に配置され、小さい方が下に配置されます。フォームの丸みを帯びた部分は、ハーネスの前面に向かって配置されています。



改造や不適切な取扱いはバックプロテクターの性能を著しく低下させます。定期的にプロテクターを点検しましょう。



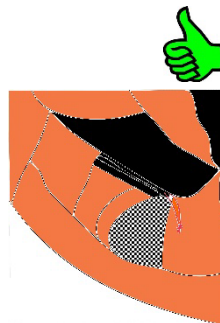
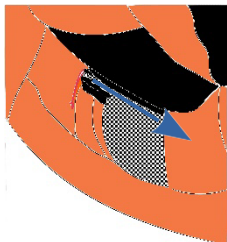
プロテクションは、ムースバックが存在し、正しく配置され、ジッパーが完全に閉じている場合にのみ、効果を発揮します。



より詳細な情報は、www.korteldesign.com でご覧いただけます。

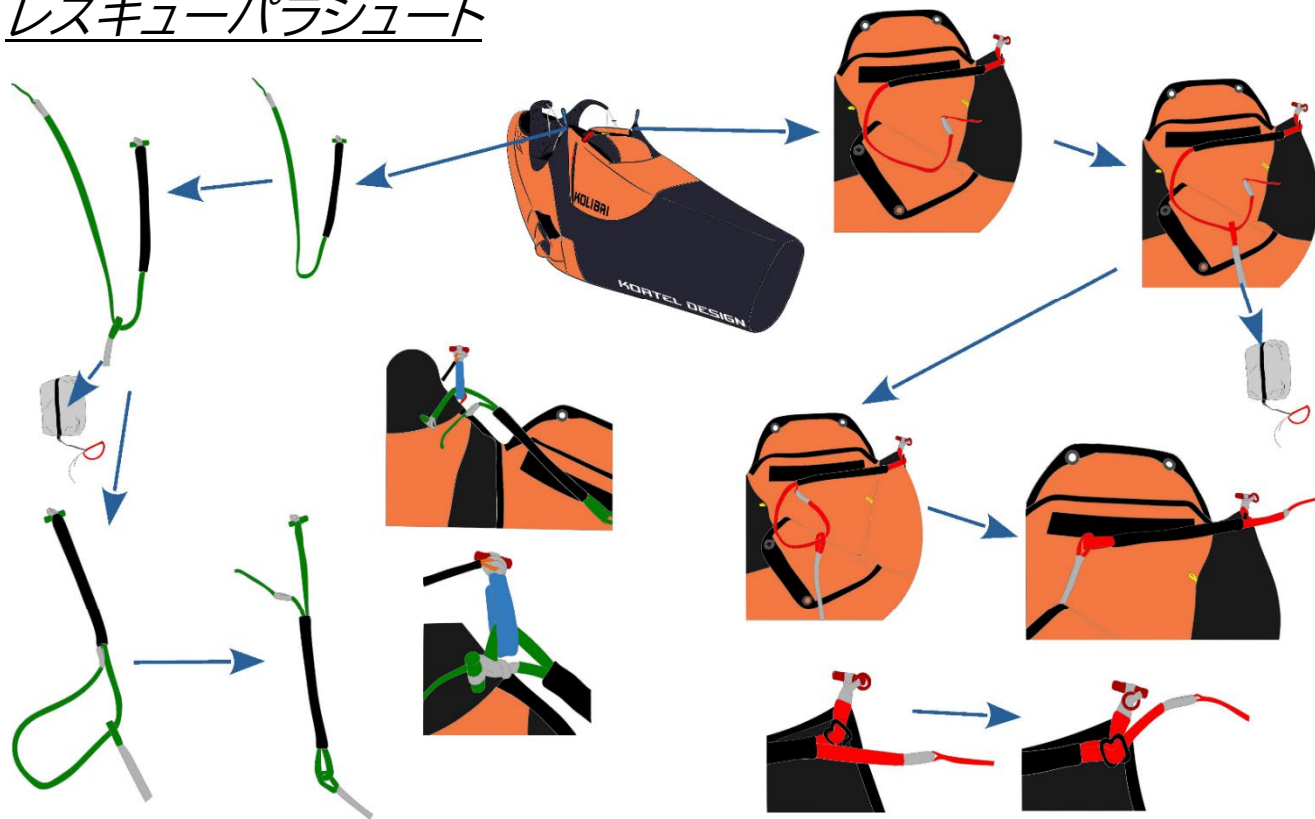
インテークの仕組み

ハーネスに装備された背中エアバッグは、2つのインテークから入る相対風によってフライト中に膨らみます。収納時、インテークを保護するため、ジッパーを装備しています。テイクオフ前には元の位置に戻すことが重要です。

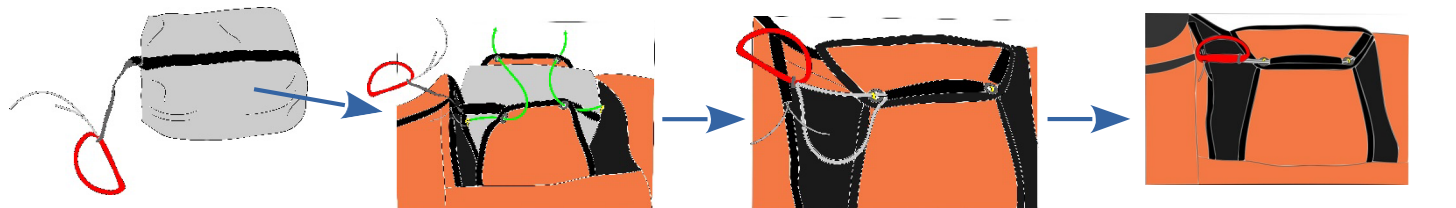


インテークを正しくセットしないとエアバッグの膨張が不完全となるリスクがあり、衝撃を受けた場合にエアバッグが十分に効果を発揮しない可能性があります。

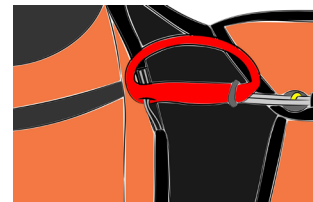
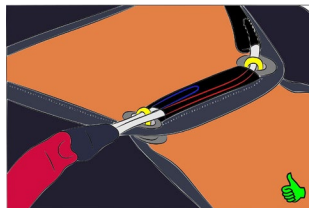
レスキューパラシュート



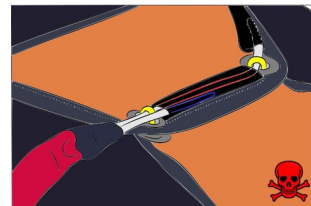
レスキューパラシュート



ハンドルは、ハーネス純正のもの
だけを使用してください



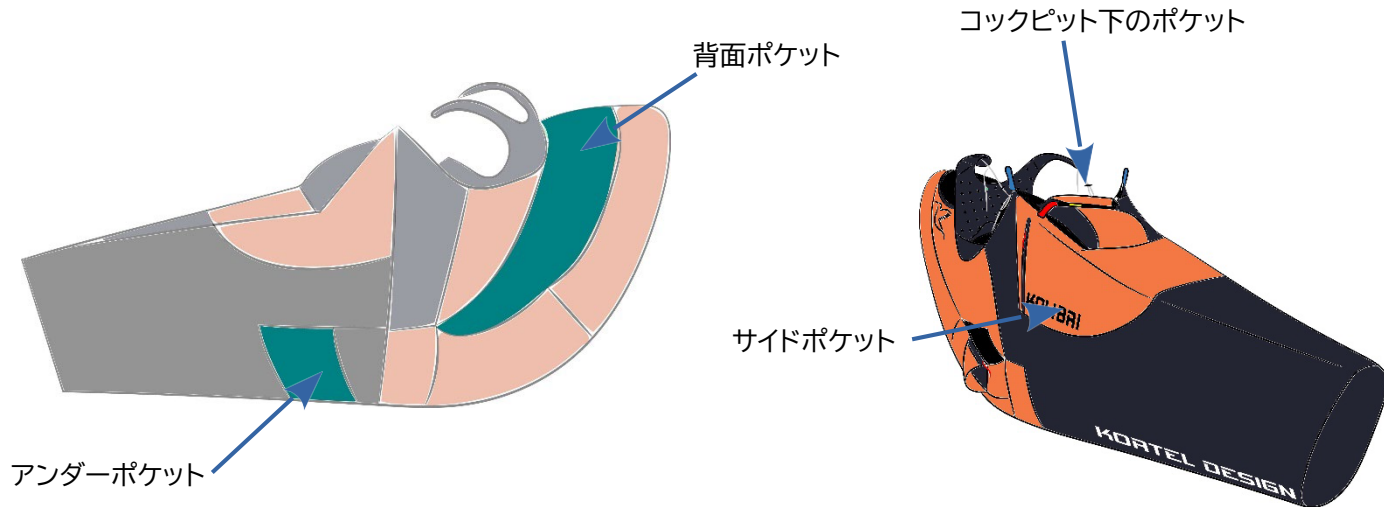
より詳細な情報は、www.korteldesign.com でご覧いただけます。



収納方法

収納

ハーネスには多数の収納スペースが装備されています。背面には、ストックや水を入れるための大きなバックポケットがあります。この背面ポケットはエアバックプロテクションとして機能します。可能であれば空のままにしておくことをおすすめいたします。

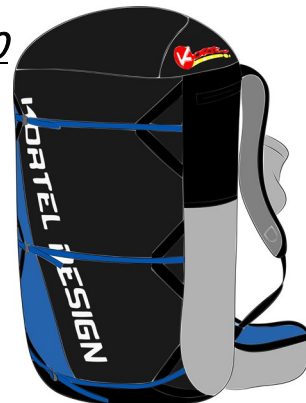


オプションのアクセサリ

Sak Kolibri 80L



Sak K60



コックピット延長キット



カーボンプレート



より詳細な情報は、www.korteldesign.com でご覧いただけます。

アジャストメント

i 快適にフライトする上で、事前にシミュレーターでハーネスを調整することが不可欠です。ハーネスの安定性を調整するために、ロールの動きを出せるシミュレーターを使用することをお勧めします。このデバイスは、パラグライダー専用設計されています。

ショルダーストラップの調整

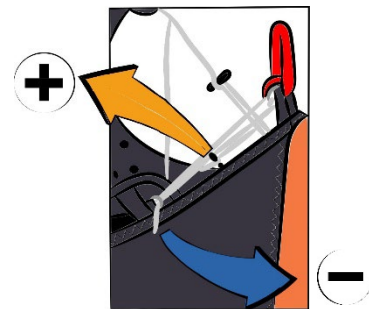
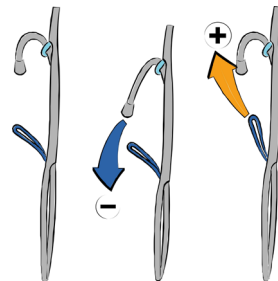
ショルダーストラップは離陸時にハーネスの重量を支えます。空中でパイロットの傾きを制限します。フライト中に逆さとなった場合、パイロットの落下を防止します。レスキューパラシュートで降下する際、パイロットをサポートするのに役立ちます。ハーネスを脱ぎ着できることを確認した上で肩のサポートと快適性を高めるために、空中で調整する必要がある場合があります。

離陸・着陸時、および空中での両方で良好な肩の可動性を維持するために、密接に接触することをお勧めしますが、きつすぎないようにしてください。

サイドストラップの調整

パイロットの背中への傾きを調整します。後傾になりすぎると、飛行がしにくくなり(視界が悪く)、着陸時にハーネスから出にくくなる可能性があります。

きつく締めすぎると、離陸後にハーネスに座るのが難しくなります。背面ポケットに入れる荷物の量などによっては、バランスを取り直すために、この設定を空中で調整する必要がある場合があります。



アジャストメント

腰サポートストラップの調整

パイロットの腰を完全にサポートし、長距離フライト中の最適な快適さを実現します。このサポートにより、座った状態でも横になった状態でも、快適さを得ることができます。他のすべての設定と同様に、空中で行うこともできます。

コクーンの調整

正しく調整されたコクーンを使用すると、フライト中に簡単に足をまっすぐに保つことができます。調整が短すぎるとパイロットはコクーンを伸ばすように強制され、調整が長すぎると快適なサポートを得ることができなくなります。

どちらの場合も、パイロットは足をまっすぐに保つために不必要なエネルギーを消費します。

ダイニーマラインは、スプライシングによってコクーンの長さを調整できます。それらは4本あります：2本は上、2本は下で、カーボンリングを固定するカバーの底に接続されています。

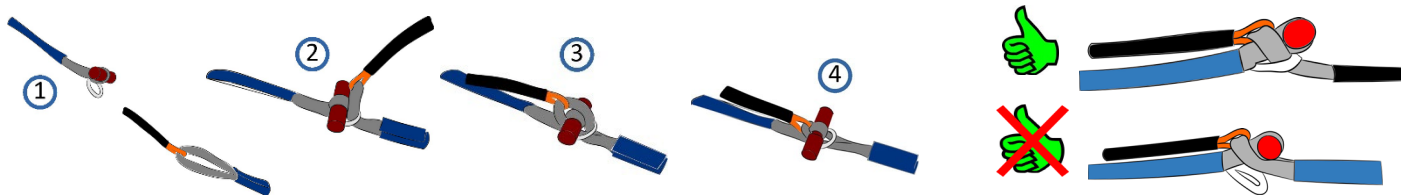
コクーンの理想的な長さが見つかったら、設定を保持するためにストッパーのノットを作成することをお勧めします。



コクーンの最適な調整を行うには、さまざまなストラップの長さを調整するために、何回かフライトすることが必要となることがあります。パイロットの姿勢は、シミュレーターと実際のフライトでは異なる場合があります。

パラグライダーの接続

ハーネスにはTボーンリンクを標準装備しています。軽量で高強度(2400DaN以上)でありながら、ハイク&フライに最適です。次のように使用してください



コネクターの取り付け後は、必ずコネクターが正しくロックされていることを確認してください。疑わしい場合は、確実にできるまで何度も行ってください。

アクセレーターの接続

アクセレーターのダイナーラインには、スプリットフックがありません。接続は、スピードシステムの溝付きフックの上にタイオフするだけです。スプリットフックがないため、離陸時にラインが引っかかりを防ぎ、なおかつ踏み代を増やすことができました。



毎回、離陸前にアクセレーターの設定を確認することは重要です。離陸時にアクセレーターが引かれないか確認すること。



チェックリスト



プレフライトチェックは、**離陸前の最後のステップ**です。

この段階で、すべてのパラメータが正常であることを確認することができますので、おろそかにしてはいけません。

レスキューパラシュート

離陸前にフラップとピンが正しい位置にあること、ハンドルがハウジングにしっかり固定されていることを確認してください。レスキューシステムを使用するには、赤いハンドルを握って後方に引きます。コンテナのロックが解除され、レスキューを引き出せます。

このハーネスは、外付けのレスキューコンテナを装着できるようには設計されていません。



調整

友達に貸したりしましたか？特にサイドストラップなど、設定が元に戻してあることを確認してください。

アクセレーター

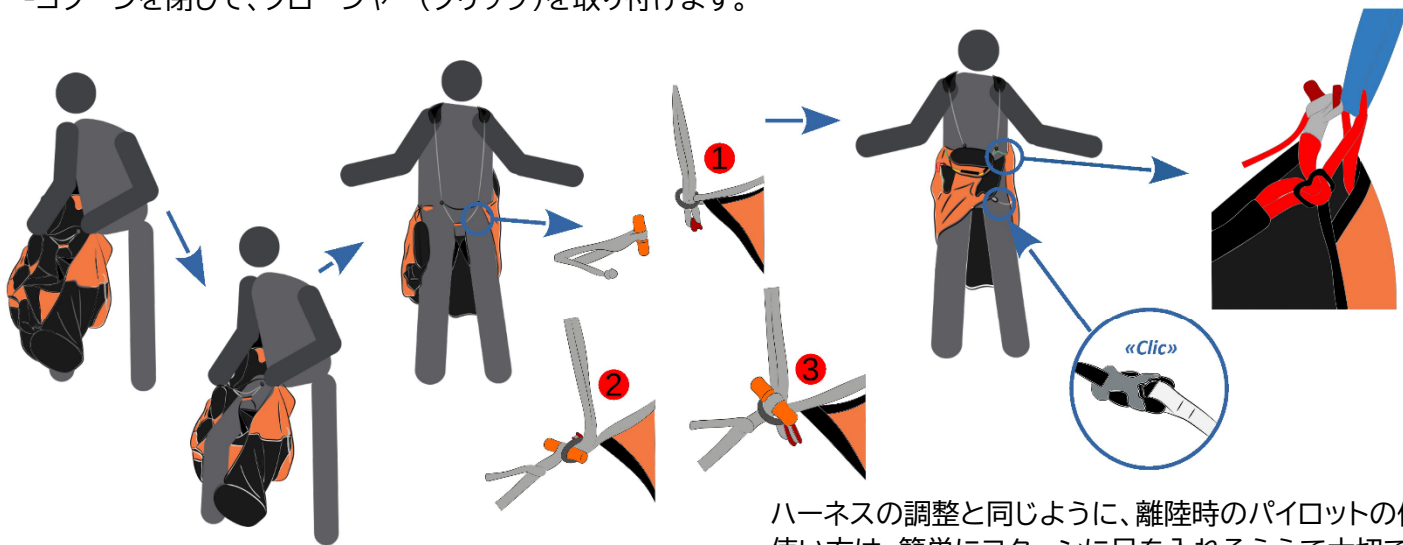
アクセレーターが短すぎると、パラグライダーは永久に加速し続け、非常に飛びにくくなります。着陸して問題を解決するか、空中でラインをカットするのがベストです(ラインカッターが必要です)。

チェックリスト

テイクオフ前のチェックリスト

プレフライトチェックの後、コクーンを閉じる前に、以下の手順で行うことをお勧めします。

- 片方の足を履き、次にもう一方の足を履きます。左太ももを開いて着用しやすくすることができます。
- コクーンを閉じて、クロージャー（クリップ）を取り付けます。



ハーネスの調整と同じように、離陸時のパイロットの体の使い方は、簡単にコクーンに足を入れるうえで大切です。開口部を見つけ、左かかとでつかむ必要があります。



バックルがなくても、ハーネスの装着には特に注意を払うことが不可欠です。

インフライト...

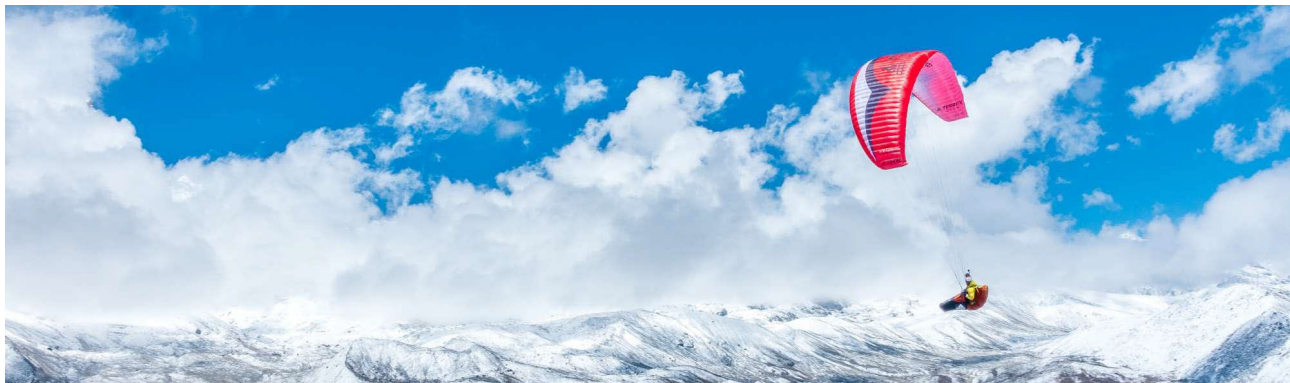
フライトのすべての段階には、それぞれ好ましい姿勢があります。
地形近くのサーマリングやトランジションでは、障害物をよく見て、下からの情報を観察するためにアップライトな姿勢を選びます。

雲底近くのサーマリングやトランジションでは、上空の雲を観察します。
激しい乱気流の中ではアップライトに座り、足を曲げて、ロールの動きを予測して制御するように、太ももの外側でメインストラップに圧力をかけながら、腹部と腰の筋肉を使用します。

操縦の効率を上げるには、旋回の質に影響を与える可能性のあるハーネスのさまざまな使用方法を見つけてください。肩を回す、腰を振る、足を組む、逆ロールを使用してよりフラットなターンを行うなどです。

各パイロットは、操縦の効率を向上させるための独自の感知力と技術を持っています。

好奇心を持って、新しいことを試してください。



ランディング

フライトの中で最もデリケートな段階です...

疲れ、脱水、脚の感覚、人生で最も美しいフライトの幸福感など.....ランディングに影響する様々なこと。

今こそ、再度集中して考える時です。

コンディションを見極め、ハーネスから足を出すことも忘れずに。

脚の感覚を取り戻しましょう。長時間のフライトで寒い思いをした場合、足首や膝を動かしておきましょう。走る準備をします。プロテクターではありません。

ウインチフライト

コルテルデザインのすべてのハーネスはウインチフライトに対応しています。ウインチを接続するための特別なループはありません。ハーネスのアンカーポイント(赤い布で保護されたストラップ)にリンクを追加し、そこにリリースシステムを接続することをお勧めします。ハーネスとパラグライダーを接続するカラビナをリリースシステムのカラビナと分けておくことが重要です。

その他、ライザーに直接接続できるシステムもあります。

タンデムフライト

このハーネスはタンデムフライト用ではありません。個人の見解の下、タンデムフライトで使用したとしても、コルテルデザインはいかなる事故に対しても責任を負いかねます。



メンテナンス

保管

理想的なのは、日光を避けた乾燥した温かい室内です。バックプロテクターを強く圧縮しないでください。フォームやプレートなど入っているサイドパネルは曲げないように注意してください。

洗濯

ハーネスは中性洗剤で洗い、乾燥した風通しの良い場所で乾燥させるとよいでしょう。バックプロテクターを取り外し可能な場合は、取り外してください。

乾燥機は使用しないでください。洗濯は30℃を超えないようにしてください。丁寧にすすぎ、直射日光を避け、乾燥した場所で乾かしてください。

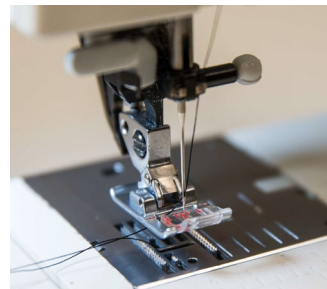
着水した場合：

- 海水の場合：ハーネスを真水ですすいだから、上記の手順で行ってください。
- 淡水の場合：上記の手順に従ってください。

修理

お買い上げの販売店にご連絡ください。修理のために適切な情報をご案内します。激しい着地があった場合、以下の点を確認することが必要です。

- レスキューパラシュートの収納が大丈夫か、引き出しに問題がないか確認します。
- バックプロテクターが良好な状態であること、カバーに穴が開いていないこと。元の形状に戻っているかを確認します。
- プレートが壊れていないか確認します。
- 縫い目などに磨耗がないことを確認します。



メンテナンス

製造上の欠陥、シリアルナンバー

摩耗、縫い目、素材の不具合があった場合は、弊社(sav@korteldesign.com)までご連絡ください。その際、ハーネスのモデル、シリアルナンバー、不具合の内容、状況などをお知らせください。写真を見て、原因究明と同じシリーズのハーネスの調査を行います。保証期間である1年経過後は、製造上または設計上の欠陥であることが証明された場合のみ無償で修理を行います。

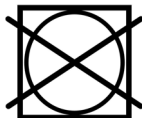
オーバーホール

ハーネスの経年劣化に関連する事故がほとんどないとしても、ハーネスの経年劣化を確認することは重要です。重要なポイントは、良好な状態を維持しているかどうかの確認です。紫外線、湿度、摩擦によって素材が劣化します。私たちは、素材の欠陥により早期に経年劣化することと無縁ではありません。使用頻度に応じて、最低でも2年に一度はハーネスの点検をすることをお勧めします。特に木や岩にぶつかったり、消防隊を呼んだりした場合も同様です。

初回点検は販売店にご依頼ください。

環境に配慮した廃棄処理

使用終了後は、環境に配慮した廃棄をお願いします。もし、あなたがコルテルデザインに返却していただければ、適切な廃棄をさせていただきます



*Contrôle / Inspection
2 ans / years*

注意

このハーネスにはバックプロテクターが付いており、LTF テストに適合しています。バックプロテクターは、レスキューパラシュートでの-5m/secでの降下した場合を想定したテストです。他の着地テストは行っていません。

注意:

- プロテクターでケガを完全に防ぐことはできません。特にバックプロテクターは脊椎の怪我を防ぐことはできません。
- プロテクターで覆われた部分だけが衝撃から守られます。
- 改造や誤った使用は、バックプロテクターの性能を低下させる危険性があります。
- 取り外し可能なプロテクターの場合、プロテクターが装着されているときのみ効果があります。
- バックプロテクターの寿命は最長で10年です。激しい衝撃を受けた場合は、完全な状態であるかどうかを確認し、疑問がある場合は遠慮なく弊社までご連絡ください。
- このバックプロテクターは、-20℃未満、40℃以上の温度では使用しないでください。

通知機関:

ALIENOR CERTIFICATION n°2754
Z.A. du Sanital, 21 Rue Albert Einstein - 86100 Châtellerault - France
+33(0)5.49.85.38.30 - www.critt-sl.com - #0501



保証

弊社のすべてのハーネスには1年間の保証が適用されます。

不具合にお気づきの際は、代理店までご連絡ください。

問題の説明と可能であれば写真をお願いします。状況をお聞きした上で、その後の手続きをご案内します。

この保証期間後は、以下のもののみ無償で対応します。製造上または設計上の不具合。



さらに詳しい情報は

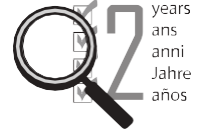
写真や動画など、より詳しい情報はホームページでご覧いただけます。
ご不明な点は、弊社ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

Kortel Design

1096 Avenue André Lasquin - 74700 Sallanches - FRANCE

Tel +33 (0)4 50 47 82 77 - info@korteldesign.com – www.korteldesign.com

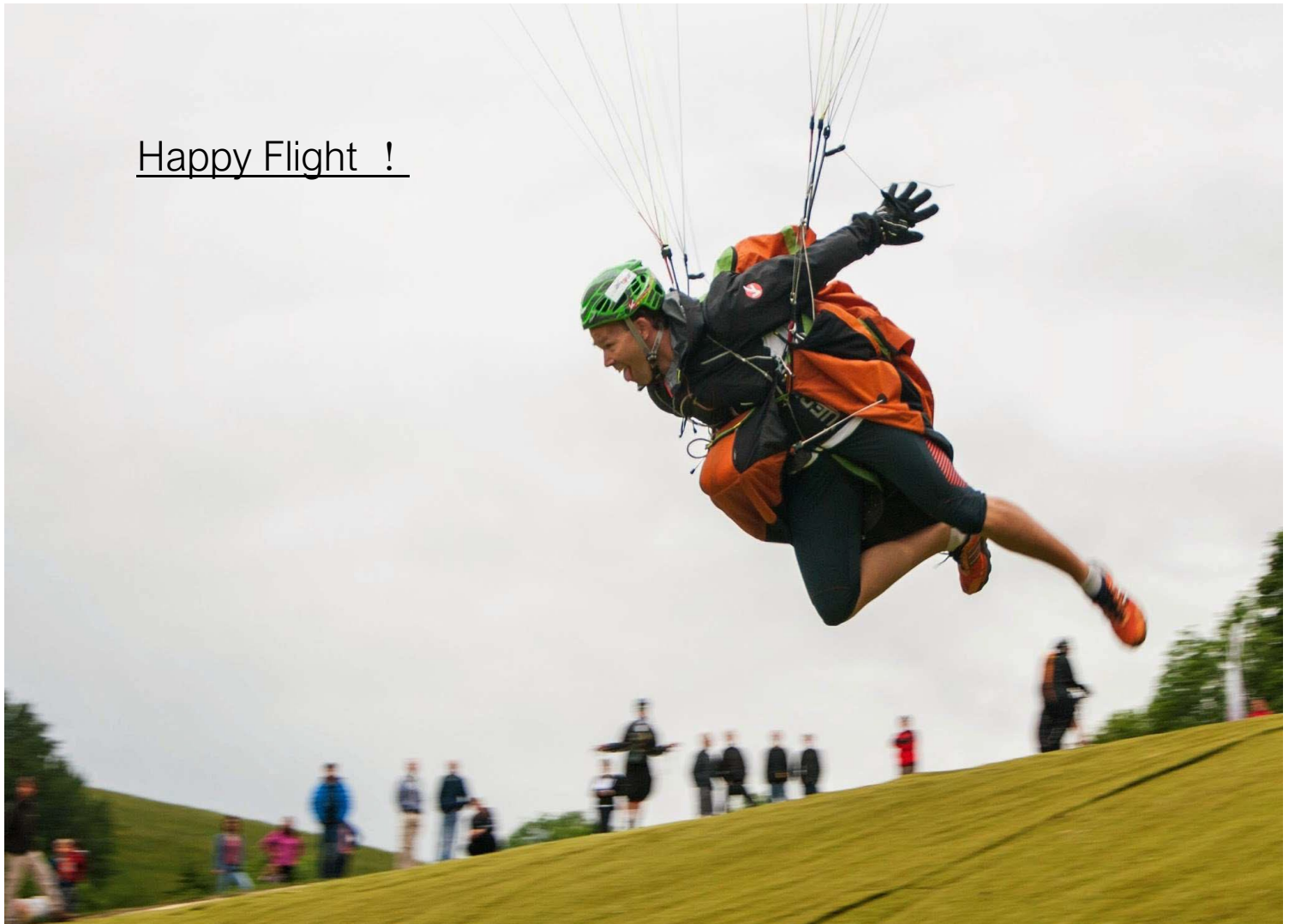
Service book



<i>Date</i>	<i>Signature</i>	<i>Remarks / Notes</i>
//____		
//____		
//____		
//____		

Serial Number _____ *Size* _____

Happy Flight !





KORTEL
DESIGN